

(別添様式1)

環 政 第 4 6 0 号
平 成 30 年 6 月 29 日

環 境 大 臣
中 川 雅 治 殿

福 井 県 知 事
西 川 一 誠
(公 印 省 略)

地域環境保全対策費補助金交付要綱第7条第1項第7号に基づく
基金の実施状況報告書

標記について、平成29年度における事業実施状況を下記のとおり報告します。

記

1. 基金の名称
福井県環境保全基金
2. 基金の額（残高及び国費相当額）等
別紙のとおり
3. 保有割合等
別紙のとおり
4. 目標に対する達成度等
別紙のとおり

1. 福井県環境保全基金の残高等

		金額 (単位:円)	備考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	434,016,789	
	内訳	うち、国費相当額	202,911,592
		うち、地方負担相当額	231,105,197
		うち、負担附寄附金等	
②	基金運用益	28,744	
③	その他収入		
④	負担附寄附金等		
⑤	返納額		
⑥	基金執行額 (処分額)	1,366,440	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	432,679,093	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	202,920,726
		うち、地方負担相当額	229,758,367
		うち、負担附寄附金等	

2. 保有割合

	次年度の基金類型	取崩型	金額 (単位:円)	備考
⑧		基金残高	432,679,093	
⑨		事業費 (次年度から終了年度までの見込額)	432,679,093	
⑩		保有割合	1.000	= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額)
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	事業費		備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等				
1	自然と共生する社会づくりの推進	0		0	70%	9,070,000	123,971,093
2	地球温暖化対策の推進	1,746,300		523,150	70%	15,434,000	245,434,000
3	環境について自ら考え行動する人づくり	843,290		843,290	45%	5,618,000	63,274,000
4		0					
5		0					
6		0					
7		0					
8		0					
9		0					
10		0					
11		0					
12		0					
13		0					
14		0					
15		0					
合 計		2,589,590	0	1,366,440		30,122,000	432,679,093

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	県民の環境意識の醸成を図り、2027年度までに県民一人一人が福井の美しい環境を守りながら活力あるふるさとを未来に繋ぐ	
成果実績	県民が得た知識を着実に次世代へ引き継ぐ	
目標値	県民の環境意識向上	
達成度	60%	

目標値の設定については、「福井県環境基本計画」の環境指標をもとに設定しており、その環境指標を総合的に判断し、達成度を評価している。

【参考】福井県環境基本計画 環境指標

自然と共生する社会づくりの推進

指標名	実績(29年度)	目標年度(34年度) ※1
年縞博物館の入館者数	-	270,000人
自然再生団体、里山保全活動団体等に対する専門家の派遣回数	40回	50回
生き物百葉箱の参加団体数	169団体	200団体
生き物ぎょうさん里村認定集落数	47集落	54集落
地域住民、学生等が協力して里地里山の整備・保全を行う地区数	-	7地区
外来生物防除対策を実施する地区数	-	25地区
農村における地域共同の環境保全工場に取り組む集落数	864集落	1,300集落
「多自然川づくり」の整備延長	58km	62km
針広混交林化の面積	518ha	900ha
狩猟免許取得に関する普及啓発活動数	-	15回
大規模緩衝帯の整備面積	367.5ha	450ha
重要伝統的建造物群の保全	160棟	178棟

地球温暖化対策の推進

指標名	実績(29年度)	目標年度(34年度) ※1
温暖化防止を意識し、節電などに積極的に取り組んでいる県民の割合	29%	50%
地球温暖化防止活動推進員(アースサポーター)による出前講座実施回数	32回	50回
ZEH導入件数	131件	580件
県内中小企業の省エネを推進するためのガイドライン作成業種数	-	14業種
電気自動車の導入数	1,507台	3,600台
地域鉄道利用者数	5,585千人	5,795千人
「福井バイコロジスト」宣言者数	1,565人	1,600千人
「再エネ活動地域振興プロジェクト」による協議会を設置した地域数	-	6地域
間伐材生産量	128千m ³	140千m ³
県の事務事業における省エネ目標達成状況	41,686KL	35,849KL

環境について考え自ら行動する人づくり

指標名	実績(29年度)	目標年度(34年度) ※1
里山里海湖学校教育プログラム活用学校数	68校	400校
大学等における環境教育関連講座等数	7講座	15講座
若手環境リーダー育成事業参加者数	-	250人
「しあわせ」を呼ぶ環境美化県民運動イベント参加者数	-	800人
学びの海湖登録数	-	5か所
「せせらぎ定点観測」参加者数	333人	650人
クリーンエリア宣言事業所数	1,464事業所	2,000事業所
環境ふくい推進協議会ホームページアクセス件数	16,700件	20,000件

※1 県環境基本計画は5年ごとに改定しており、改定の都度、環境指標を設定する

平成29年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成2年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	平成39年度

1. 目的及び目標（値）

地球温暖化問題は我々の生命・生活の基盤に直接関わることであり、県全体が将来世代のことに目を向けることが重要である。省エネをはじめとする様々な対策を進めていくにあたり、県民が自発的に省エネ対策に取り組むための意識醸成を図る。

2. 概要

温室効果ガスの削減には、県民や事業者が、各々の生活や事業活動の中で、身近な取組みを着実に実践することが重要である。温室効果ガスの更なる排出削減に向け、「電気使用量が多い」「世帯当たりの自動車保有台数が全国1位」といった本県の課題に対応する実践的な県民運動を展開する。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 事業内容等

うちエコ診断の実施

国の資格を有する診断員が、専用の診断ソフトを使って各家庭のエネルギー使用量や光熱費、CO₂排出量の状況を分かりやすく説明し、さらに家庭の状況に合わせたオーダーメイドの省エネ・省CO₂を提案する家庭向けの環境サービスを実施する。これにより、各家庭でのエネルギー使用量をスマート化し、家庭部門からの温室効果ガスを削減する。

診断実績：100件

平成29年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成2年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	平成39年度

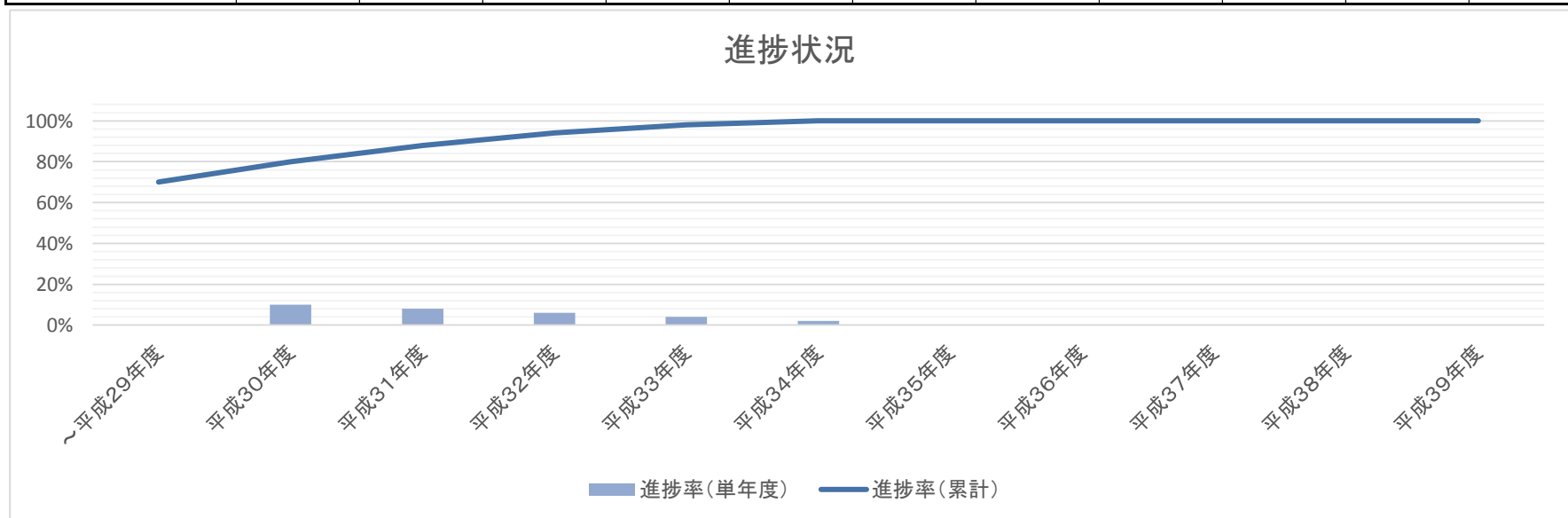
6. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	51,300	25,650	25,650	
借料	0			
委託費	1,695,000	1,197,500	497,500	
合計	1,746,300	1,223,150	523,150	(単位:円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
事業費 (単年度)		15,434	30,000	30,000	20,000	30,000	20,000	30,000	20,000	30,000	20,000
事業費 (累計)		15,434	45,434	75,434	95,434	125,434	145,434	175,434	195,434	225,434	245,434

7. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
進捗率 (単年度)		10%	8%	6%	4%	2%	0%	0%	0%	0%	0%
進捗率 (累計)	70%	80%	88%	94%	98%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



※平成34年度までに目標を達成し、平成39年度までの5年間で県民の意識の定着を図る。

平成29年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成2年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課 農林水産部森づくり課	終了年度	平成39年度

1. 目的及び目標（値）

「未来を創る力」と「環境保全のための力」を育む
「未来を創る力」
課題を発見・解決する力やコミュニケーション能力、多様な視点から考察し、多様性を受容する力
「環境保全のための力」
環境配慮行動をするための知識・技能や環境保全のために行動する力

2. 概要

楽しく環境活動に参加できる機会の提供や若年層の環境教育指導者の育成などを行い、若者の環境美化活動への参加を促す。また、県民の主体的な活動を促進していくことで問題の解決を図り、持続可能な社会の構築を目指す。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 事業内容等

きれいなまちづくり推進事業

【事業内容】

県内一斉に環境美化活動を行う期間を年4回設定し、期間中に市町、自治会、事業者が主体となった清掃美化活動を展開する。また期間中に花植え活動を実施する団体・企業へ花の種まきに必要な資材を提供する。

実績

○クリーンアップふくい大作戦の実施

県内参加者人数：103,181人

ごみ回収実績：空き缶 59,844個、空き瓶 58,476本、PET：39,308本、
可燃ごみ 5,502kg、不燃ごみ 2,034kg、その他 13,162kg

○クリーンアップ&フラワー大作戦の実施

参加団体 100団体

募集期間

平成29年3月26日～5月21日

平成29年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成2年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課 農林水産部森づくり課	終了年度	平成39年度

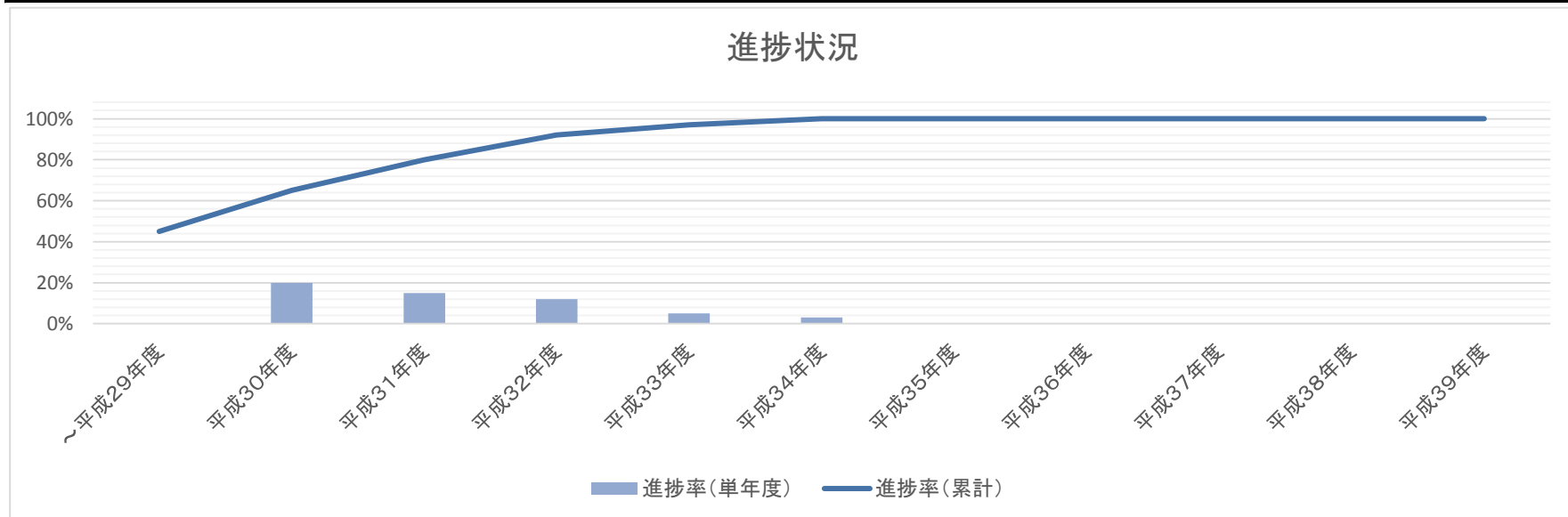
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
講師旅費	0			
消耗品費	512,330		512,330	
印刷製本費	66,960		66,960	
通信運搬費	264,000		264,000	
借料	0			
委託費	0			
負担金	0			
合計	843,290	0	843,290	(単位：円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
事業費 (単年度)		5,618	5,959	5,959	5,959	5,959	6,764	6,764	6,764	6,764	6,764
事業費 (累計)		5,618	11,577	17,536	23,495	29,454	36,218	42,982	49,746	56,510	63,274

7. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
進捗率 (単年度)		20%	15%	12%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%
進捗率 (累計)	45%	65%	80%	92%	97%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



※平成34年度までに目標を達成し、平成39年度までの5年間で県民の意識の定着を図る。